

会 議 録

会 議 名	平成29年度 第1回 丸亀市自治推進委員会
開催日時	平成30年1月18日(木) 午後6:30～午後8:00
開催場所	丸亀市役所 本館2階 第3会議室
出席者	<p>(出席委員)</p> <p style="text-align: center;">麻谷 恵佑、天野 裕子、荒木 雅夫、石本 千紘、鹿子嶋 仁、 佐藤 隆繁、高木 明美、土山 博剛、西谷 清美</p> <p>(欠席委員)</p> <p style="text-align: center;">久保田 英俊、長尾 隼人、山内 一輝、山下 功太郎</p> <p style="text-align: right;">(敬称略・五十音順)</p> <p>(事務局)</p> <p style="text-align: center;">市長公室長 山田 理恵子 (市民活動推進課) 課長 小山 隆史、主査 鳥井 隆志 (政策課) 課長 山地 幸夫、担当長 志村 芳隆、主査 宇野 大志郎</p>
議 題	<p>(1) 丸亀市協働実行計画の進行管理について</p> <p>(2) その他</p>
傍聴者	なし
発言者	議事の概要及び発言の要旨
山地課長	<p>ただいまより、自治推進委員会を開催いたします。</p> <p>(資料の確認)</p> <p>ここからの議事進行につきましては、丸亀市附属機関設置条例第7条の規定により、鹿子嶋会長にお願いします。</p>
鹿子嶋会長	<p>議事に入ります前に、本日は13名の委員中9名の出席でありますので、丸亀市附属機関設置条例別表の規定により、会議は有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>本日の議事は、(1)「丸亀市協働実行計画の進行管理について」(2)「その他」でございます。</p> <p>1つ目の議題にあります丸亀市協働実行計画は、平成26年4月に策定され、毎年度、見直しを行っております。昨年も3月にも本委員会にて進行状況の報告がありましたが、その後の状況について、事務局より説明をお願いします。</p>
小山課長	<p>丸亀市協働実行計画に関しては、会長のご説明にもありましたとおり、まずは今回の見直し内容と取組の状況をご説明させていただいたうえで、委員の皆様にご意見をいただき、今年度の見直しを進めさせていただきたいと考えております。</p>
鳥井	(丸亀市協働実行計画の見直し内容・取組状況について説明)

鹿子嶋会長	<p>ただ今の説明に対し、ご意見等ありましたらお願いします。</p> <p>市民活動の拠点のようなところが何かあったほうが良いということで、何回かこの委員会でも意見がでていたように思います。現在のところ、市民交流活動センター（以下「交流センター」）が実際に整備されるという状況が見えてきており、この整備に向けて、様々な情報収集の段階としてアンケートやワークショップをしているということでございます。アンケート等はすでに実施されていますが、今後さらに情報収集や意見聴取みたいなのを進めていくということでしょうか。</p>
鳥井	<p>丸亀市にはこれまで他市町で見られる市民活動センターのような施設がありませんでした。そこで、まずはこれから整備しようとするものがどんな施設なのか、そして、どのような施設が丸亀市に必要なのかということを市民の皆様にイメージしていただくためのアンケートやワークショップを今年度行ってまいりました。</p> <p>そして、来年度は整備に入ってまいりますので、施設ができて実際に自分たちが使う場合にどのようなものがあれば使いやすいのかという観点から、今年度よりも具体的な内容に関するワークショップ等を進めてまいりたいと考えております。</p>
小山課長	<p>今回、新庁舎の整備に併せて、その隣に市民活動の拠点となる施設を設けるという方針はもう決定しています。あとはその中にどういうものを盛り込んでいくのか、また、どういう形で市民の方に使って頂くのかということが重要になってまいります。このことについては、行政だけで考えてもいけませんので、完成目標の平成 32 年度まで、いろいろな方に関わっていただきながら中身や運営方法について考える機会をつくっていきたいと考えています。</p>
天野委員	<p>市民活動センターに関するアンケートを見せていただいたのですが、新たにつくる施設と従来のひまわりセンターのような施設との違いがいま一つ分かりません。先日のワークショップではそういう意見はなかったのでしょうか。</p>
鳥井	<p>ワークショップでは、市民みんなが使う、市民が主役となる施設というイメージが多かったように思います。そして、私どもの方でも、交流センターは市民が中心となって活動をする際の拠点となる施設であり、印刷室や打ち合わせスペースなどの市民活動を支援する機能と多様な世代の方が立ち寄って交流につなげられるような機能を想定しています。</p>
小山課長	<p>ひまわりセンターは「健康増進」をテーマとした施設であり、今回の施設は一言で言えば「人づくり」をテーマとする施設であります。これには、いろんな要素を盛り込む必要があると思うのですが、ここではどういう人がどういう活動をしているのかを見ることができ、市民参加によるまちづくりの見える化が図られた施設になればと思っています。そこで、これをうまく運営していくためには、やはりコーディネーターのような役割が重要になってくるとは思います。そこに持っていくための助走期間として、今</p>

	からの2年間は非常に重要であり、今までにない施設ということもありますので、市民の皆様と一緒に作ってまいりたいと考えています。
天野委員	以前ひまわりセンターにボランティア協議会がありました但那のようなイメージでしょうか。
鳥井	ボランティア協議会は中心となる組織があつて、そこにボランティアに意欲のある方々が集まってきましたが、今回の施設はボランティアという特定の枠組みではなく、色々な機能がある中で、より広く不特定多数の方に集まり、使っていただけるような施設にしたいと考えています。
佐藤委員	市民の方が使えるというのは、例えば、瓦町FLAGにある市民活動センターのようなイメージなのでしょうか。あのようなのを参考に市民の方にイメージしていただくのも一つの手ではないでしょうか。
小山課長	機能としては、あのようなのもイメージしています。
佐藤委員	市がこんなことをしたいということが計画に記載されていても、市民にはなかなか分かりません。ある程度、市が進めようとしていることが具体的に分かるようにして、その上で市民が参画するという形も必要ではないでしょうか。 市がこれから施設を作るといふことであれば、こういうものを作りたいのだといふことをまずは分かりやすく市民に伝わるようにして、それから考えないとうまくいかない気がします。
小山課長	総合計画をはじめとして市では色々な計画がありますが、そこに市民の皆様に加わっていただくのであれば、そうした情報を分かりやすく提供することが大事なのだと思います。ですから、これから作る施設についてもそのようにしていかなければならないと考えています。
荒木委員	これは要するに、交流するオープンな施設といふことで、誰もが憩いの場所として立ち寄ってくれて、そこで話し合いをしたり、団体の人がそこで何かをつくりあげたりといった場所といふことですね。
小山課長	この施設は憩いの場でもあり、会議のできる部屋といふ目的を持つ人が使う場も予定しています。そこでは、市民はもちろん、大学関係の方や企業といった多様な方々に参画いただけるようにしていきたいと思っています。
鹿子嶋会長	施設は市民の方が中心となつて動かしていただくのが一番いいのでしょうかけれども、丸亀市の施策とのからみでいふと、時々是个別のテーマ、高齢者の問題でも何でもよいのですが、市の方からも積極的に関与されても良いような気がします。

	<p>また、団体の運営等で相談したいという方が来られることもあると思いますが、常設か否かは別として、そういう相談先となりうる方を置くような考えはありますか。</p>
<p>小山課長</p>	<p>団体からの相談を受けるような役割をもった人材の配置も必要だと考えていますが、現状ではなかなかその確保が難しいところもありますので、色々な方法を検討してまいります。</p>
<p>鹿子嶋会長</p>	<p>庁舎の管理にも関係しますので難しいかもしれませんが、土日祝日を開けるということは可能でしょうか。</p>
<p>小山課長</p>	<p>運営面についてはこれから検討を行ってまいります。このような施設の性質上、土日は開けておくような形で考えています。</p>
<p>荒木委員</p>	<p>あとは駐車場の問題ですね。お城のまわりもそうですが駐車場が足りていません。一番難しい話ではありますが、観光面からも検討すべきだと思います。</p>
<p>山地課長</p>	<p>駐車場につきましては、市役所のほうでも構内の駐車場を土日は無料で開放するよういたしました。わずかではございますが、そうしたところからコツコツやっていくしかないのかなと考えています。</p>
<p>西谷委員</p>	<p>私の印象になってしまうのですが、これまでのお話を聞いていると、地区のコミュニティセンターやひまわりセンターと、今回の交流センターというものが、分野は違うにしてもどこか似たような機能を持っているような気がします。また、こうした施設を使用するのは目的を持つ方であって、目的を持っていない方の場合、近くの方はともかく、遠くからわざわざ来てそこを利用するということはあまり多くないのではないかと思います。</p> <p>私も市内で医療保健福祉活動を長年行い、いろんな事務局もやってきている関係で、過去にはひまわりセンターをたくさんの方の機会でもらって使ってきましたが、今はあまり使っていません。</p> <p>当初は予約もとりやすく、利用料金も無料だったのですが、だんだんと縛りがきつくなってきて、NPO の研修会のために部屋を借りようと思っても、そこは市の会議が入っているから使えませんといったことが多くなってきたということもあり、施設がだんだんと使いつらくなってしまったからです。</p> <p>この交流センターについても、先ほど企業や大学にも使って欲しいという話がありましたが、そういう人たちが占領することで、逆に市民が使いつらくなるのではないかと、いう危惧もあります。もし、人づくり・まちづくりということで交流センターを前に出していくのであれば、この施設だけを前に出すのではなく、今あるひまわりセンターや地区のコミュニティセンターについても、もう一回、市民の方に使っていただけるよう、生き返らせていかなければならないような気がします。</p> <p>そうでないと使う方も限られてきて魅力が半減するのではないのでしょうか。</p>

高木副会長	<p>私も活動でひまわりセンターを利用させてもらう時に、確かに部屋が取れないときはあります。そうしたこともあって、行事で借りるときはそうでもないのですが、打ち合わせで借りる場合は、行事がある方の都合も考えますので出来るだけ控えようとは思っています。</p> <p>また、高松市の市民活動センターに私も行ったことがあるのですが、机があって椅子があってというだけのスペースでも、学生やお年寄りがいたり打ち合わせをしている人がいたりという感じでいろんな使い方をされていて、打ち合わせとかであれば、丸亀市内にもそのようなスペースがあればいいなと思います。会議室等については、行事等の方が使うといった具合に使い分けができれば良いのではないかと思います。</p> <p>コミュニティセンターは使ったことがないので想像になるのですが、わりと地域の方が活用されているようにみえます。コミュニティセンターやひまわりセンターにもそれぞれ使い道があって、それ以外の使い道がはっきりしていれば、交流センターも有効活用できるのかなと思います。</p> <p>それと、高松市には学生が自由に無料で勉強できるようなスペースがあったのですがけれど、図書館もすぐいっぱいになりますので、そのようなスペースもあっていいのかなと思います。そういうものもあればちょっとワクワクするような部分もあるのかなと思いますし、ワークショップでいろんな意見もでるのかなという気がします。</p>
小山課長	<p>以前は各小学校区に公民館があり、そこをコミュニティセンターとして自治会や各種団体を含めた総合的な地域づくりの拠点として活用いただいています。交流センターは、市のまちづくりの中核的施設として整備するものであり、先ほどご指摘いただいたように目的を持たずに来る方というのはあまり多くないと私も思います。</p> <p>いかに施設に目的を持たせていくのが大事であって、行政だけでなく、NPOやいろんな方とも一緒になってやっていく必要があると思います。</p>
高木副会長	<p>管理は市がされるのでしょうか。</p>
小山課長	<p>管理責任は市が負いますが、そこを運営していくのは市がいいのか、他者に委ねるのがいいのか、それは今から検討してまいります。</p>
天野委員	<p>現在の庁舎では教育委員会や健康部門などは分散していますが、そうしたものが集約されるのでしょうか？</p>
山地課長	<p>新庁舎整備については、行政が使いやすくという部分もありますが、やはり市民の利便性を高めるということで、移動しなくても手続が完了するような形で機能を集中させるというスタンスで検討を進めています。</p>
佐藤委員	<p>NPO法人はなんらかの目的をもって活動されていると思うのですが、そういう方々の意見も聞きながら、育成したり、輪を広げていったりすることも必要だと思います。</p>

小山課長	ご意見はぜひうかがってまいりたいと思います。
鹿子嶋会長	サンポート高松の1階に机と椅子だけを置いているようなスペースがあるのですが、大体学生さんとかで埋まっています。そこでは学生だけではなくてお年をめされた方やいろんな層の方がいて、何をしているのかは分かりませんが、わざわざカフェをつくったりしなくても、なにかそういう場があると人は集まるのかなと思います。
荒木委員	新しい施設は実質的にはそういう場でもあって、そこに人が集まって、次にはっきりとした目的を持つようになったら会議室を使ったりひまわりセンターに行ったりするということですよ。今、生涯学習センターの1階でたまっている人もいますが、それの少し大きいものが出来るということではないでしょうか。これからはそんな場がなくてはならないと思います。
鳥井	目的をあまり持たない方が来られて、ただ帰るというのではなく、目的を持って活動されている方を目にする、交流する、そういうきっかけづくりも大切だと思います。
小山課長	生涯学習センターは結構利用されているのですが、そこで何をしているのか見えないのでほとんど誰が何をしているのか分からないという状態があります。当初から生涯学習を目的として建てられた施設ではないので仕方がないのですが、今回の施設はそういったところは解消できると思います。
鹿子嶋会長	今回は重点的にポイントをいくつか捉えて進捗状況の報告をしていただき、その上で交流センターを中心に委員の皆様からご意見をいただきました。これからの流れについて、事務局の方でお考えはありますか。
小山課長	<p>特に交流センターに関して、今日は大変参考になるご意見をいただきましたが、今後建設していく上で参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>また、計画の見直し内容につきましては、特にここを修正すべきという具体的なものはなかったと思いますが、事務局の方で再度確認させていただいて、できましたら、鹿子嶋会長にもご確認いただいた上で公表という流れで進めさせていただけたらと考えておりますがいかがでしょうか。</p>
鹿子嶋会長	<p>今回は、これを考え直した方がいいというようなご意見もなく計画自体に大きな変更もないと思いますので、念のため事務局の方で最終確認していただいて私の方で確認させていただくという形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし。了承)</p>
鹿子嶋会長	続いて、議題の2つ目「その他」ということですが何かございますか。

山地課長	(第二次丸亀市総合計画のパブリックコメントの実施、協力依頼について説明)
鹿子嶋会長	<p>ありがとうございます。現在、第二次丸亀市総合計画のパブリックコメントが実施されているようですので、ご協力のほどよろしく申し上げます。</p> <p>本日、予定しておりました議題は以上でございますが、その他何かありますか。特にないようでしたら、以上をもちまして本日の審議会を終了します。任期の関係でこのメンバーでの会議はこれが最後となります。皆さん、お疲れさまでした。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>